

第1回 起立不耐症研究会 ～起立不耐症の多様性へのアプローチ～

2018年11月11日(日) 大手町ファーストスクエアカンファレンス Room D

プログラム	
11:30～11:35	開会の挨拶
11:35～11:55	起立不耐症:何がどこまで分かっているのか 佐藤 恭子 (東京女子医科大学東医療センター 内科)
11:55～12:20	急性腸炎を契機に発症した抗 β 1アドレナリン受容体抗体陽性POTSの一例 深沢 千香子 (深沢クリニック)
12:20～13:00	ランチ (& 起立不耐症・起立性調節障害アンケート調査結果のご報告)
13:00～13:25	自己免疫性自律神経節障害:臨床症状・検査・治療 中根 俊成 (熊本大学 神経内科)
13:25～13:50	起立性頭痛と脳脊髄液減少症 高橋 浩一 (山王病院 脳神経外科)
13:50～14:15	変貌し進化を遂げた起立不耐症の科学 —— 慢性疲労症候群の実臨床から 三羽 邦久 (ミワ内科クリニック)
14:15～14:25	休憩
14:25～14:50	自己免疫機序の関与が示唆された体位性頻脈症候群の治療例 角南 陽子 (東京都立神経病院 脳神経内科)
14:50～15:15	慢性疲労症候群/筋痛性脳脊髄炎に対する反復経頭蓋磁気刺激(rTMS) 治療の試み 井上 雄吉 (富山県リハビリテーション病院・こども支援センター 神経内科)
15:15～15:40	【症例検討】当院における重症POTSの治療経験:臨床フェノタイプと液性因子、運動耐容能からの評価 山賀 彩花 (東京女子医科大学東医療センター 内科)
15:40～15:55	総合討論・相談事項
15:55～16:00	閉会の挨拶
(16:00～17:00)	ネットワーキング)